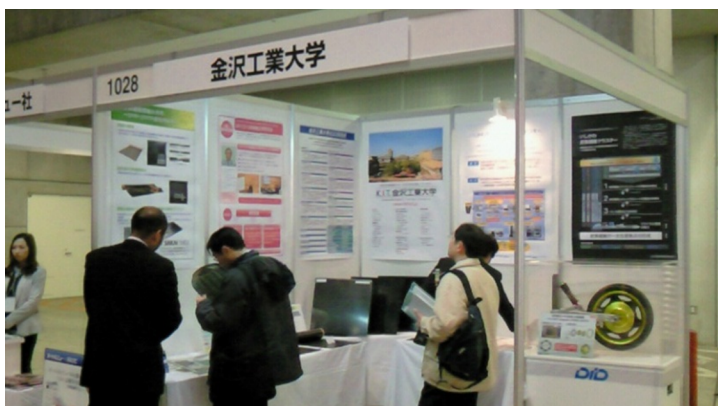


“国際自動車素材加工展”の金沢工業大学ブースで いしかわ炭素繊維クラスター会員企業と共同出展しました！

環境負荷が少なく、より安全なクルマ社会実現への貢献に期待される素材と加工技術にスポットをあてた専門展として、3月13日～15日の3日間に渡り、東京ビッグサイトで開催された「第4回 国際自動車素材加工展」へ出展しました。

この度の出展代表機関は金沢工業大学であり、長年、重点テーマのひとつとして研究開発されてきた炭素繊維複合材料（以下CFRP）の取り組みを紹介することを目的として、当該大学副学長の金原教授がプロジェクトディレクタとして本年から開始した文科省採択事業「いしかわ炭素繊維クラスター」との共同で企画構成され、クラスター会員企業である弊社だけでなく、一村産業株式会社やサカイオーベックス株式会社と共同で出展させて頂きました。

弊社でも、軽くて強い新素材として航空機産業を中心に使用実績が急拡大しているCFRP素材の活用注目した研究開発を数年前から取り組んでおります。当初は機能面等で優れている熱硬化性CFRPでの試作開発を進めてきましたがコスト面の課題が大きく、近年、生産性の観点で注目が高まっている熱可塑性CFRPでの研究開発にシフトしています。この度の展示会では、2輪用電動バイク用ホイールをターゲットとしたCFRTP製ディスクをプレス成形法で試作し、インホイールモータとして組み上げたデモ機を出品しました。



今後、インホイールモータ部材への適用に限らず、自動車分野を中心として中長期的に必要とされるニーズを調査しながら、熱可塑性CFRPの最適設計、低コスト化を意識した加工技術の開発、適正な評価技術の修得等を進め、設計から品質保証までの一貫生産体制に繋がりたいと考えています。

特に、織物技術を活用した熱可塑性炭素繊維複合材料の一大生産拠点の形成を目的としている「いしかわ炭素繊維クラスター」におけるポジショニングを意識し、弊社らしい固有技術の開発にチャレンジしていく計画です。

試作内容や弊社の取り組みにご関心をお持ちの方は、下記の連絡先にお問合せください。

【連絡先】 大同工業株式会社 技術開発本部 開発部 新事業開発課

TEL：0761-76-7004(直通)、 Fax：0761-72-6085、 E-Mail：hp-web@did-daiko.co.jp